

令和 5 (2023) 年度事業計画

1. 工学に関する科学技術の発展に資する試験研究及び人材育成に対する助成事業

(1) 試験研究費助成

項目	助成額・件数	内容
分野指定型	40 万円 2 件 計 80 万円	募集対象：概ね 40 歳前後の若手研究者 募集分野：社会基盤、電子情報、知能情報 募集締切：令和 5 (2023) 年 6 月 30 日 (金) 申請書類：助成申請書 交付条件：実績報告書の提出、本財団の会報等において発表 審査・選考：本財団の審議委員会で行う
社会的課題 解決型	40 万円 2 件 計 80 万円	募集分野：SDG s 視点での社会的課題解決に資する試験研究 募集締切：令和 5 (2023) 年 6 月 30 日 (金) 申請書類：助成申請書 交付条件：実績報告書の提出、本研究後の展開計画、本財団の会報等において発表 審査・選考：本財団の審議委員会で行う

(2) 試験研究「外国旅費等」の助成

項目	助成額・件数	内容
分野指定型	20 万円 1 件 計 20 万円	当年度予算執行：令和 4 年度募集のうち、採択の 1 件
	<u>※令和 5 (2023)</u> <u>年度募集・翌年</u> <u>度執行</u> 20 万円 2 件 計 40 万円	募集対象：概ね 40 歳前後の若手研究者 募集分野：建築学、人間支援、協創経営 募集締切：令和 5 (2023) 年 11 月 30 日 (木) 申請書類：助成申請書 交付条件：実績報告書の提出 本財団の会報等において発表 審査・選考：本財団の審議委員会で行う

(3) 人材育成助成

項目	助成 (給付) 額	内容
----	-----------	----

	件数	
奨学研究費 給付	50 万円 2 件 計 100 万円	<p>募集対象者：令和 4 年 1 0 月以降の工学系大学院博士後期課程進 学者で成績優秀、かつ勉学意欲のある者</p> <p>募集締切：令和 5(2023)年 6 月 30 日（金）</p> <p>申請書類：給付申請書、指導教員の推薦書</p> <p>給付金の使途：調査研究及び学会発表（国際会議等）の旅費、研 究に必要な機材等</p> <p>報告書：給付金の使用完了時に所定の報告書を提出 給付金の使途を明らかにできる領収書又はそれに代わ るものを保管すること。（提出を求めることがある。）</p> <p>重複申請：他の奨学金と重複の可</p> <p>審査・選考：本財団の審議委員会で選考</p>
国際会議研 究発表支援 助成	総額 55 万円 数件	<p>募集対象者：工学系大学院博士前期・後期課程に在籍する学生</p> <p>助成金額：国又は地域により助成額を決定</p> <p>募集：令和 5(2023)年 7 月 3 日(月)～7 月 24 日(月)</p> <p>提出書類：助成申請書、指導教員の推薦書、研究発表を行う学会 等の概要を記載した書面</p> <p>報告書：帰国後、速やかに提出</p> <p>審査・選考：本財団の審議委員会で行う</p>
人材育成等 事業連携費	25 万円	<p>趣旨：新潟県内の大学・企業等と連携し、県内の大学・大学院に 在籍する学生がキャリアガイダンスやインターンシップに 参加することによって企業スタッフとのコミュニケーションや企業現場での実体験を通して、その研究や学習成果を将 来のキャリア形成に役立てる活動を支援し、併せて新潟県 の産業に有用な人材の確保・定着等に資する。</p> <p>①キャリアガイダンスの共催 大学との共催により 2 月頃に開催</p> <p>②インターンシップ参加支援 自らの研究や学習及び関心分野に関連したインターンシッ プ参加活動を支援する。 実施要項は別紙のとおり。</p>

2. 工学に関する知識の普及啓発に関する事業

(1) 技術講演会等開催事業

項目	内容
技術講演会の開催	新潟大学工学部と共催し、県内自治体、企業・団体、教職員、学生向けに5テーマ・5回開催する ・ 建築学 ・ 人間支援 ・ 機械システム ・ 電子情報 ・ 知能情報

(2) 情報の収集・提供事業

項目	内容	配布先
会報の発行 1月発行 300部程度	助成対象者の研究成果等	地方自治体、大学関係者会員、その他支援者

(3) その他 法人の目的達成に必要な事業

項目	内容	配布先
広報誌の発行 7月発行 1,500部程度	事業計画・予算 事業実績・決算 その他財団の運営状況	地方自治体、大学関係者会員、その他支援者